

なごや地球ひろば企画展・パネル展開催

企画展「食」とSDGs—セカイをつなぐ—

JICA × 映画コード・ブルー—連動パネル展「一秒でも早く、一人でも多く」

国際協力機構中部センター(JICA中部)が運営するなごや地球ひろばにおいて、企画展「食」とSDGs—セカイをつなぐ—、パネル展「一秒でも早く、一人でも多く」を開催します。

■身近なテーマからSDGsを考える「食」とSDGs—セカイをつなぐ—

企業や教育現場においても急速に関心が高まるSDGs。本企画展示では、身近な「食」をテーマに掲げ、食料生産や食品ロス、海洋資源管理など、世界の現状や課題とのつながりを紹介します。

1階展示では、「世界の食料事情」、「JICAの取り組み」(バヌアツ、ルワンダ、アフリカ諸国、インドネシア)、「企業・団体の取り組み、私たちにできること」(三重県(株)A-ONE、NPO法人TABLE FOR TWO International、NPO法人国際連合世界食糧計画WFP協会)の3つのコーナーに分け展示いたします。



持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals: SDGs)は、「誰一人取り残さない」世界を実現するため、2030年に向け国際社会が合意した世界共通の目標です。

■JICA 中部初の試み！映画とのコラボ展示「一秒でも早く、一人でも多く」

2階パネル展示では、この夏話題の映画「劇場版コード・ブルー—ドクターヘリ緊急救命—」と連動し、日本が海外で行っている国際緊急援助など



の様子をパネル展示いたします。救命活動を行う方々の「一秒でも早く、一人でも多くの人々の命を救いたい」という思いや、海外での災害に対して日本のノウハウがどのように活かされているか、映画の主人公たちが活躍するシーンと併せてご覧いただける新しい試みです。

是非この機会にご来館いただき、ご取材・情報掲載のほどお願いいたします。

なごや地球ひろばは、体験型で学べる展示スペース(体験ゾーン)、世界各国から仕入れたフェアトレードの食品や雑貨を購入できるフェアトレードショップ(買物ゾーン)、主に開発途上国の味が楽しめるグローバルなカフェレストラン(食のゾーン)、参加型イベントやセミナーなどを随時開催している活動ゾーンなどを備え、様々な体験を通して国際協力について楽しく学べる施設です。

【展示概要】

展示期間:2018年7月5日(木)~2018年11月4日(日)

開始時間:10:00-18:00 入場:無料

休館日:月曜日、年末年始(月曜日が祝日の場合は開館、翌平日が休館日)

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 中部連携推進課 青木・後藤

TEL:052-533-0120 e-mail:cbictpp@jica.go.jp